

事業番号	08 05 21	事業改善シート(24年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	県単農地地すべり対策事業費(県単【防災】)			担当	部局	農政部
				担当	課・室	農地整備課
<参考> 総合5か年計画	プロジェクト			担当	E-mail	nochi@pref.nagano.lg.jp
	施策の総合的展開	4-1 地域防災力の向上	4 災害に強い地域づくり	実施期間	H20 ~	

1 事業の概要

目指す姿	農業農村地域において、地すべり災害の発生を未然に防止し、農業生産の維持及び農業経営の安定を図るとともに、国土の保全と民生の安定に資する。					
現状	本県は、地質構造の特異性から全国屈指の地すべり多発地域であり、多くの地すべり防止施設が設置されている。これらの施設の中には、経年変化等による機能低下が顕著であり、放置すると地すべりを誘発するおそれがある。このため、緊急度の高い施設から順次改修等の適切な維持管理対策を行ない、地すべり災害の発生の未然防止を図る必要がある。					
県が関与する理由	<input checked="" type="checkbox"/> 法令等義務 <input type="checkbox"/> 内部管理 <input type="checkbox"/> 県でなければ実施不可 <input type="checkbox"/> 民間、市町村でも実施可能だが、県関与の必要性有 <input type="checkbox"/> その他()			【左記の説明、根拠法令等】 地すべり等防止法により、地すべり防止区域の管理は都道府県知事が行うこととなっている。		
事業内容	① 成果目標(H24)					
	・地すべり防止施設において維持管理対策を要する施設数 28箇所					
	② 事業内容 (単位:千円)					
	項目		実施方法	H24事業実績		H24
地すべり防止施設 維持管理対策		直接	地すべり防止施設の維持管理対策箇所数 28箇所	(当初)	(決算)	(当初)
〃(H23繰越分)				54,111	42,865	59,611
〃(補正分)					22,023	
					20,033	
合計				54,111	84,921	59,611

事業コスト	区分(単位:千円)	22年度	23年度	24年度	25年度
	前年度繰越	6,546	22,816	22,023	42,324
	当初予算	12,000	44,778	54,111	59,611
	補正予算	31,900	39,000	51,111	
	合計(A)	50,446	106,594	127,245	101,935
	国庫支出金	20,094	12,820		
	県債	6,000	75,000	118,000	96,000
	その他(諸収入)	13,900	5,505		
	一般財源	10,452	13,269	9,245	5,935
	決算額(B)	27,630	84,571	84,921	
概算職員数(人)	2.40	2.50	2.70	2.70	
概算人件費	-	-	-	-	
概算事業費(B(A)+C)	27,630	84,571	84,921	0	

成果目標の達成状況					
項目	現況(見込)	H24			H25 目標
		目標	成果	達成状況	
維持管理対策箇所数	34箇所	28箇所	28箇所	未達成	16箇所

目標に対する成果の状況	緊急に対応しなければ地すべり災害につながる地すべり防止施設の維持管理対策を目標どおり28箇所を実施し、期待する防災水準の確保を図ることが出来た。 一部地区において予算を翌年度へ繰越していることから、達成状況は未達成となっている。
-------------	---

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか。	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	老朽化に伴う地すべり防止施設の平成25年度の補修必要箇所は、規模の大きいものが多いことから、予算に比べ目標実施箇所数は少なくなっている。引き続き、地すべり防止施設の状況確認調査を適正に実施し、計画的な対策工事を行うことにより、地すべり災害の発生を未然に防止する。